

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 9 月 29 日 (2011.9.29)

【公開番号】特開 2010-50611 (P2010-50611A)

【公開日】平成 22 年 3 月 4 日 (2010.3.4)

【年通号数】公開・登録公報 2010-009

【出願番号】特願 2008-211679 (P2008-211679)

【国際特許分類】

H 0 3 F 3/60 (2006.01)

H 0 3 F 1/07 (2006.01)

H 0 3 F 3/68 (2006.01)

【F I】

H 0 3 F 3/60

H 0 3 F 1/07

H 0 3 F 3/68 B

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 8 月 12 日 (2011.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

A B 級又は B 級で動作する増幅素子を備えたキャリア増幅器と、
 C 級で動作する増幅素子を備えたピーク増幅器と、
 前記キャリア増幅器の後段に備えられた第 1 のインピーダンス変換器と、
 前記ピーク増幅器の後段に備えられた第 2 のインピーダンス変換器と、
 前記第 1 のインピーダンス変換器の出力と前記第 2 のインピーダンス変換器の出力を合成する合成点とを備えたドハティ増幅器において、
 前記キャリア増幅器と前記第 1 のインピーダンス変換器の間に、一端が接続し他端が接地するインピーダンス調整用の半固定可変コンデンサを有する整合回路を備えたことを特徴とするドハティ増幅器。

【請求項 2】

A B 級又は B 級で動作する増幅素子を備えたキャリア増幅器と、
C 級で動作する増幅素子を備えたピーク増幅器と、
前記キャリア増幅器の後段に備えられた第 1 のインピーダンス変換器と、
前記ピーク増幅器の後段に備えられた第 2 のインピーダンス変換器と、
前記第 1 のインピーダンス変換器の出力と前記第 2 のインピーダンス変換器の出力を合成する合成点とを備えたドハティ増幅器において、
前記キャリア増幅器と前記第 1 のインピーダンス変換器の間に少なくとも 1 つの半固定可変コンデンサを有する整合回路を備え、
前記半固定可変コンデンサにより、前記ドハティ増幅器の高入力電力時に最大出力電力が得られるように前記キャリア増幅器の出力インピーダンスが調整可能であることを特徴とするドハティ増幅器。